

■ 第52回北海道開発局空港技術研究会議の開催

北海道開発局 港湾空港部 空港課

平成25年11月18日に北海道開発局研修センター講堂にて第52回北海道開発局空港技術研究会議を開催し、およそ100名の参加がありました。

本会議は、空港整備に携わる担当者の技術の研鑽などを図る目的で空港管理者（国・自治体）、建設業社、建設コンサルタントなどの方々に聴講していただきました。

開催にあたり、北海道開発局港湾空港部空港課 平澤課長から、空港の安全安心に一層尽力していかねばならないとの挨拶で始まりました。

特別講演として「滑走路端安全区域の整備について」（航空局安全部空港安全・保安対策課藤田係長）、その後「北海道における中温化舗装技術の適用について」（独立行政法人土木研究所寒地土木研究所安倍主任研



究員)、「空港アスファルト舗装の層間剥離・プリスタリングについて」（国土技術政策総合研究所坪川主任研究官)、「新誘導路建設に伴い、供用トンネルを航空機荷重対応へ」（成田国際空港㈱林グループ員)、「道内空港における航空機小型化に伴う国内航空貨物輸送への影響について」（北海道開発局港湾空港部空港課東館係長)、最後に「関西国際空港の施設整備の現状と今後の課題」（新関西国際空港㈱中谷グループリーダー)に発表していただきました。

発表して頂いた内容について積極的な質疑があり、聴講者の方々の関心の高さが窺えました。

お忙しい中、本研究会議で発表していただいた皆様ならびに聴講にお越しいただいた皆様に感謝申し上げます。